

記入例①

様式第1号(第5条関係)

令和○年△月□日

あて先 笠間市長

(団体・グループ名)

まちづくり区(仮称)

(代表者名) 市民活自 ㊟

令和○年度笠間市まちづくり市民活動助成事業希望調書

笠間市まちづくり市民活動助成金の交付を希望したいので、笠間市まちづくり市民活動助成金交付要綱第5条に基づき関係書類を添えて申請します。

1 助成を希望する事業 ※該当項目に☒

☒地域づくり推進事業 ☐地域活性化事業 (カ年事業)

2 事業名 『まちづくり区課題解決事業』

3 事業費総額 『900,000 円』

内訳(1年目 300,000 円、2年目 300,000 円、3年目 300,000 円)

4 助成希望総額 『600,000 円』

内訳(1年目 200,000 円、2年目 200,000 円、3年目 200,000 円)

5 添付書類

(1) 実施計画書(別紙1-1)

(2) 収支予算書(別紙1-2)

(3) 団体説明書(①規約・会則 ②構成員名簿 など)

(4) 参考資料(活動写真、会報等活動内容が分かるもの)

6 連絡責任者

役職・氏名	区長 活動 太郎
住所(文書郵送先)	〒309-1700 笠間市美原五丁目4番3号
メールアドレス	taro.k@city.kasama.lg.jp
電話(携帯電話)・FAX等	TEL090-1111-2222 FAX0299-11-2222

事業名 まちづくり区課題解決事業

(別紙1-1)

笠間市まちづくり市民活動助成事業 実施計画書

1 団体・グループの説明

ふりがな 名称	まちづくり区(仮称)		
ふりがな 代表者	しみん かつじ 市民 活自	設立年	昭和20年 会員数 30名
所在地	〒309-1700 笠間市中央三丁目2番1号		
連絡先	TEL: 0299 (11) 2222	FAX: 0299 (11) 3333	
Mail: masakano@city.kasama.lg.jp	HP: http://www.masakanokasama.co.jp		
〈団体の沿革及びこれまでの活動内容など〉 まちづくり区は、これまでまちづくり区集会所を交流拠点として、夏祭りや敬老会事業などを通して幅広い世代間の交流を図ってきたが、コロナ禍で活動が滞ってしまった。役員も一新し行事の開催方法もわからなくなってしまった。地域の課題を再認識し、新しい時代の自治会・町内会活動を実践したいと考えている。			

2 単年度事業計画（初年度に取り組もうとする活動内容）

事業内容【公益性・地域貢献】	〈どのような事業なのか〉 まちづくり区の地域活動再開に向けて、アドバイザーから指導や助言を受けながら、NPOや企業など連携・協力して多世代交流事業を実施する。
	〈対象者／何を対象としているのか〉 子どもから高齢者まで多様な世代
	〈現状の課題とは〉 コロナ前は夏祭りや敬老会事業などを実施していたが、コロナでほぼ中止となり地域住民が集まる機会がなくなってしまった。その間、役員も一新し行事の開催方法もわからなくなってしまった。

事業名 まちづくり区課題解決事業

3 長期事業計画（3ヵ年事業計画）

概要	〈全体の事業計画〉 新しい時代の自治会・町内会活動を展開し、幅広い世代が地域活動に参加することで地域コミュニティの活性化を図る。		
	1 年目	2 年目	3 年目
事業計画	〈計画案／実績〉 アドバイザーによるセミナーを開催し、地域の課題を再認識するとともに、指導や助言を受けながら新しい時代の自治会・町内会活動を実践する。 〈目標値／達成率〉 セミナーを年3回開催する。 多世代交流事業のイベントを開催する。 〈問題点／効果〉 NPOや企業などどのように連携・協力していくか。	〈計画案／実績〉 1年目に実施した多世代交流事業の効果検証を行い、内容を企画する。 〈目標値／達成率〉 参加者の満足度を高めイベントの継続性を高める。 〈問題点／効果〉 参加者の満足度をどのように高めるか。	〈計画案／実績〉 多世代交流事業のほか、新たな自治会・町内会活動を実践する。 〈目標値／達成率〉 アドバイザーの意見をもらい新たな活動を実践する。 〈問題点／効果〉 4年目からは市の助成金がなくなることから、自己財源が十分に確保できるか。

予算額	1 年目	2 年目	3 年目
	総事業費 300 千円	総事業費 300 千円	総事業費 300千円
4 年目以降の展望	(財源内訳) 助成金 200 千円 自己財源 100 千円 その他 0 千円	(財源内訳) 助成金 200 千円 自己財源 100 千円 その他 0 千円	(財源内訳) 助成金 200 千円 自己財源 100 千円 その他 0 千円
	本事業が、他の自治会・町内会のモデル事業として紹介され、地域コミュニティの活性化につながっていくことを期待している。		

事業名 まちづくり区課題解決事業

(別紙1ー2)

団体・グループ名	まちづくり区 ^く (仮称) ^{かしょう}
----------	--

初年度の収支予算書

1 収入内訳 (単位：円)

項 目	金 額
笠間市まちづくり市民活動助成金	200,000
団体・グループの自己資金	105,000
事業収入 ()	
そ の 他 ()	
合 計	305,000

2 支出内訳 (単位：円)

項 目	予算額	内助成金額	内容・積算根拠
報 償 費	60,000	60,000	アドバイザー謝礼(3回分)
旅 費			
需 用 費	60,000	60,000	事務用品一式 30,000円, イベントチラシ印刷製本費 30,000円
委 託 料			
使用(賃借)料			
原 材 料 費	80,000	80,000	イベント材料費
備品購入費	100,000		イベント備品費
その他の経費			
対象外経費	5,000		団体構成員の飲食経費など
合 計	305,000	200,000	

※ 団体・グループの予算書があれば添付してください。

※ 営利事業を含む場合や助成金の利用先が明確な場合は「内助成金額」に金額を記載してください。